なんだかんだ

NO.135

発行：神明福祉園
〒１２１－００５７
足立区神明南２－６－１８神明障がい福祉施設内
電話：０３－５６８２－５３７０
Ｆａｘ：０３－５６８２－５６６５

みなさんこんにちは。
いつも「なんだかんだ」をお読みいただきありがとうございます。
さて、今回の「なんだかんだ」では今年度下半期に神明福祉園で行われた主な行事をご紹介いたします。

日帰り旅行

今年度の日帰り旅行は9月27日にディズニーシーに行ってきました。昨年度に行ったディズニーランドの雰囲気とは違い、大人の雰囲気の中、夢の国の雰囲気を楽しみました。昼食はポートディスカバリーのホライズンベイで食べました。

夢の世界でのひととき

食後にはアトラクションのアクアトピアに乗ったり、皆で汽車に乗ったり充実した時間を過ごす事が出来ました。中でもレジェンド・オブ・ミシカのショーでは響き渡る音楽と水上で行われるイベントに利用者の皆さんは釘づけでした。

■豪華な食事や楽しいお買い物にワクワク

It's a dream warld !!

■水上散歩を満喫中（写真：左）

■スイーツで甘いひととき（写真：右）

宿泊旅行

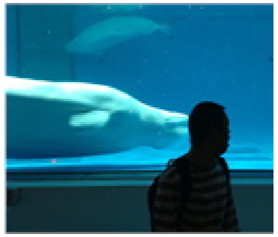
宿泊旅行は10月3日・10月10日の2回に分かれて鴨川方面に行きました。旅行時は天気も良く、晴天の中海辺の潮の香りを満喫していました♪食事に関しても日々の園生活では味わえない海鮮料理を食べて海の幸を堪能し大満足でした。また、宿に向かう途中に立ち寄った「海ほたる」では見渡す限り青い海に囲まれ、まるで海の真ん中に立っているかのような不思議な感覚を楽しんできました。２日目に行った「鴨川シーワールド」ではイルカやアシカのショーのイベントを鑑賞。イルカのダイナミックなジャンプやアシカの可愛いコミカルな動きに利用者の皆さんも思わず微笑んでいました。

海の青さと潮の香りに誘われて

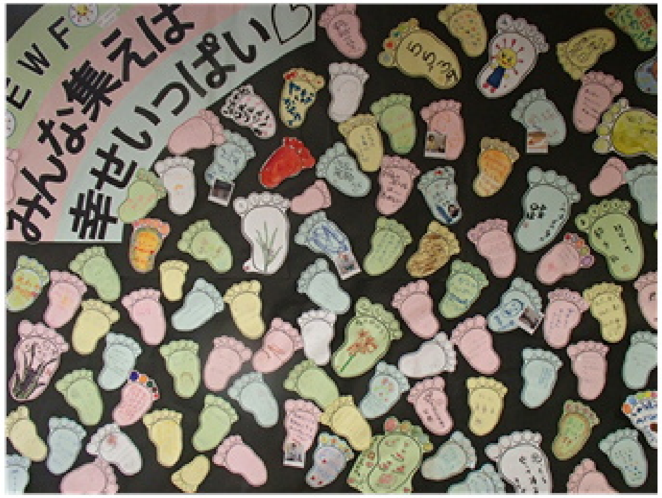
a フラワーパークの温室で巨大サボテンと
b 青い空に青い海、そして素敵な笑顔
c 海の真ん中にいるみたい
d 夜のお楽しみはやっぱり「カラオケ」

smile & peace

■マナティと一緒に



EWFひかりちゃんまつり２０１３



今年度は施設祭のテーマが「みんな集えば幸せいっぱい」でした。これには私たちの施設や東北の福祉施設・地域の方々など、さまざまな人が集まって幸せになろう！という思いが詰まっています。また、それを形にした掲示物を園内装飾として作成しました。施設のみなさんに加え、ボランティアで参加してくださった方や、当日の来場者に現在・過去・未来の「楽しい事」をテーマに「足型」の台紙に記入してもらい壁一面に貼りました。この「足型」には、「未来に向かって明るく楽しく一緒に歩いて行こう！」という意味が含まれています。

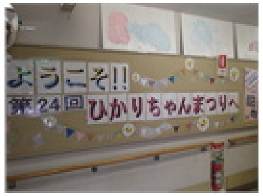
「足跡」に込められた思い

障がい者の「働く・くらす」を応援しよう!
がんばろう東北

■岩手名物「ひっつみ汁」

■東北福祉施設の物産販売

施設祭にて福祉園では利用者の皆様が自主生産品販売班・音楽発表班・調理発表班に分かれてお祭りを大いに盛り上げました。また模擬店や喫茶店、ゲーム、買い物などを行ったり、普段とは違った施設の雰囲気を感じたりして、楽しそうにしていました。利用者の皆様だけでなく、ご家族や地域の方々も施設に集い、みなさん幸せいっぱいに過ごされていました。



■お客さんいっぱいの会場

成人を祝う会

新年を迎えて１月１０日、神明福祉園と谷中分室合同での「成人を祝う会」が行われました。今年度、新成人になられた方は両施設併せて三名。セレモニー中は大勢からの注目を浴びて少々緊張している様子も見られましたが、母校の先生をはじめとした来賓からのメッセージや同じ施設に通う仲間からのプレゼント贈呈を通して、新成人の皆さんには人生の先輩達からの温かなお祝いの気持ちを沢山感じていただけたのではないでしょうか。新成人の皆さん、ご成人おめでとうございます。これからますますのご活躍を期待しています。

渡邊施設長年度末号のひとこと

平成２５年度はやはり多くの自然災害に見舞われた一年間であったと思います。例年より多くの台風が発生・接近・通過し多くの被害を受け、２月には大雪による雪害と異常気象の状態がより厳しくなっている様子です。今月１１日で東日本大震災発生から3年が経過しました。自然災害による被害を減災するためには、日頃からの想定が大事とされます。２月の家族会では「緊急ってどんな事」「その時の対応は」など話し合いました。何があってもまずは施設に連絡をとお伝えしました。２６年度は支援の内容や課題を想定し、事業を進めていきます。より計画性を求め事業実績を高めますのでご協力をよろしくお願いします。

皆様、今年度もありがとうございました！